

6月～10月に子どもが参加できる各種講座

講座名	日時・申し込み等	中学生	問い合わせ
夏休み工作教室	7月25日 ①10時～11時 ②15時～16時 申し込み=7月4日、9時30分から電話、ファクス、 来館受付(定員各回20人)		
ぬいぐるみおとまり会と おはなし会	8月3日 16時～17時(ぬいぐるみ預かり)、8月4日 10時～11時 申し込み=7月5日、9時30分から電話または来館受付(定員10人)		中央図書館 TEL222-0559 FAX224-7822
夏休み子ども点字教室	8月3日 10時～12時 申し込み=7月6日、9時30分から電話、ファクス、来館受付(定員10人)	○	
ちょっぴりこわいおはなし会	8月18日 15時～15時45分		
秋のスペシャルおはなし会	10月21日 ①11時～11時30分 ②14時30分～15時		
どうようおはなし会	毎週土曜日 14時30分～		
夏休みおはなし会	7月25日 10時～		
ちょっとこわいおはなし会	8月1日 11時～		西図書館 TEL237-5660 FAX237-5661
こわいおはなし会	8月8日 16時～		
こわいこわいおはなし会	8月15日 16時～		
すごーくこわいおはなし会	8月22日 16時～		
夏休み工作教室	7月27日 ①10時～11時 ②14時～15時 8月24日 ①10時～11時 ②14時～15時 申し込み=7月6日、9時30分から電話または来館受付(定員各回8人)		川越駅東口図書館 TEL228-7712 FAX228-7713
かすかにこわいおはなし会	8月21日 16時～		
どうようおはなし会	毎週土曜日 14時30分～		
こわいおはなし会	8月10日 ①10時30分～ ②15時～		
夏休み工作教室	8月17日 ①10時～ ②14時～ 申し込み=8月3日、9時30分から電話、ファクス、 来館受付(定員各回10人)		高階図書館 TEL238-7550 FAX238-7551
あきのどうようスペシャルおはなし会	10月28日 14時30分～		
ミニ弥生土器を作ろう	7月26日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 申し込み=7月4日、9時から電話またはファクス(定員各回24人)		
遊びの時間	7月29日・30日 ①10時～11時45分 ②13時30分～15時15分		
親子で歩く川越城下(親子参加)	8月2日 9時30分～11時30分 会場=旧川越城周辺 申し込み=7月11日必着で往復ハガキ		
ミニ灯籠を作ろう (美術館共催)	①8月9日 10時～15時30分 ②8月10日 10時～15時30分 会場=博物館・美術館 申し込み=7月11日、9時から電話またはファクス(定員各回20人)		
親子で木をつかって遊ぼう (親子参加)	8月19日 10時～15時30分 申し込み=8月1日、9時から電話またはファクス(定員20人)		博物館 TEL222-5399 FAX222-5396
スピンドルを作って 綿から糸紡ぎをしよう	8月24日 10時～15時30分 申し込み=8月4日、9時から電話またはファクス(定員15人)		
親子で香りを聞く —香道体験—(親子参加)	9月30日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 会場=川越城本丸御殿 申し込み=9月5日、9時から電話またはファクス(定員各回20人)		
和楽器体験 —琴・三味線に挑戦—	10月28日 ①10時～12時 ②13時30分～15時30分 会場=川越城本丸御殿 申し込み=10月3日、9時から電話またはファクス(定員各回20人)		
土曜子ども映画会	6月17日、9月16日 10時～11時		高階南公民館 TEL245-3581 FAX240-1752
石と森の夢工房	8月19日、10月21日 10時～11時15分 申し込み=8月7日、10時から電話またはファクス(定員各回30人)	○	大東南公民館 TEL242-0498 FAX240-1755
夏休み子ども映画会	8月25日・26日 10時30分～12時	○	
夏休み料理教室	8月21日・22日 10時～12時30分 会場=伊勢原公民館 申し込み=7月26日必着でハガキ	○	学校給食課 TEL223-6035 FAX223-0935
食の探検隊	11月14日 9時～16時 会場=学校給食センターほか 申し込み=10月13日必着でハガキ	○	
ジュニア卓球教室	7月24日・26日・27日・31日、8月2日 9時30分～11時30分 対象=小4～小6 会場=川越運動公園総合体育館サブアリーナ 申し込み=7月5日必着でハガキ		
初心者ジュニア水泳教室	7月31日～8月4日 10時～12時 対象=小3～小6 会場=川越小学校プール 申し込み=7月6日必着でハガキ		スポーツ振興課 TEL224-6094 FAX224-8712
第14回 川越市生涯スポーツフェスティバル	11月3日 8時30分～15時10分 会場=川越運動公園 申し込み=9月頃募集開始(ウォーキング、綱引き)	○	
2音大クラシックコンサート	9月16日 14時開演 会場=ウェスタ川越大ホール 申し込み=6月1日から文化芸術振興課、ウェスタ川越、やまぎき会館、 西文化会館、南文化会館、川越福祉の店(アトレ1階)にて招待券を配布。 ※詳しくは文化芸術振興課へお問い合わせください。	○	文化芸術振興課 TEL224-6157 FAX224-8712

* 日時・申し込み方法等は、変更になる場合があります。詳細につきましては、お手数ですが各施設へお尋ねください。

* 〇の講座は、事前に申し込みが必要です(他は当日直接参加)。また、特に記載がない場合、会場は問い合わせ先の施設です。

* 「中学生」の欄に○がついている講座は、中学生にもお勧めの講座です。

ひと、ホット、ほっと! がんばる



子どもサポート委員会!

音楽で地域との絆を深めています

高階地区子どもサポート委員会

高階地区子どもサポート委員会では、「高階南ファミリーコンサート」を川越フィルハーモニー管弦楽団と、「武蔵野ふれあいの森コンサート」を高階・福原地区中高合同吹奏楽祭実行委員会と共催で開催しています。



「高階南ファミリーコンサート」は、地域のオーケストラの演奏会を通じて、音楽に親しむを持ち、地域文化の向上を図ることを目的として実施されました。今年も歌劇や子どもを対象とした演奏参加体験など趣向を凝らした出し物となりま

した。演奏に参加した児童が参加者の前で楽しそうに演奏する姿が印象的でした。

「武蔵野ふれあいの森コンサート」は、高階中・高階西中・寺尾中・福原中・川越初雁高の5校吹奏楽部が一堂へ集し、日頃の練習の成果を発表するものです。



それぞれの学校ごとに多彩な楽曲を演奏した後で、5校全体でクラシックやポピュラー音楽など、迫力ある合同演奏が行われました。当日鑑賞した500人を超える地域の皆さんは、「とても力強い演奏でした。」「中学生の頑張っている姿がとても良かったです。」と感動した様子で話していました。

地域の自然と地域の人々に囲まれて

霞ヶ関地区子どもサポート委員会

学校では、校外での体験学習が盛んです。霞ヶ関地区子どもサポート委員会は、行き帰りの交通や活動場所での安全のための支援をしています。1

月には霞ヶ関小学校のたこあげ支援を行いました。



当日は風は弱いものの、抜けるような青空で絶好の天気となりました。移動中、「みんな車が来るよ! 気を付けて歩こうね。」「大きな公園だね。前に来たことある?」サポート委員も子ども達の安全を第一に考えながら、子ども達と話をしています。

安比奈親水公園に着く

と、目の前には一面芝生の広いグラウンド。子ども達の心も楽しさでいっぱいです。

先生のお話が終わり、いよいよ風を上げる時がやってきました。子ども達は普段なかなかできない遊びを体いっぱい感じることができました。

中には剛回土絡まってしまふ場面も。ほぐのに焦る児童がいる中、優しく丁寧にほぐしてあげるサポート委員。

「ほぐってきたよー!」「やったーありがとー!」そんな会話が飛び交うとても和やかで良い活動となりました。

学校への帰り道、子ども達は疲れた様子も見せず、みんな満足した顔でサポート委員とともに安全に帰ることができました。



お子様の給食費等を援助します! (就学援助のお知らせ)

川越市では、経済的理由で公立小中学校への就学が困難なご家庭に対し、学校給食費や学用品費などの一部を援助しています。

「児童扶養手当を受給中の方(児童手当とは異なります)」や「世帯全員の所得額の合計が川越市教育委員会の定める基準額未満の方(基準額の具体例は右表をご覧ください)」等が対象となります。

援助をご希望の場合、毎年申請が必要です。詳しくは教育財務課へお問い合わせください。

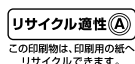
<基準額の目安> (注)あくまで目安です。詳しくはお問い合わせください。

世帯構成(年齢)	持家の場合	借家の家賃月額61,000円の場合
親(38)、子(6)	約263万円	約338万円
父(38)、母(38)、子(6)	約296万円	約371万円
父(38)、母(38)、子(8)、子(6)	約369万円	約444万円

■お問い合わせ先 教育財務課(財務担当) TEL:224-6083

市教委だよりNo.111 発行/川越市教育委員会教育総務課 TEL(224)6074 (直通)

この印刷物は、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(グリーン購入法)に基づく基本方針の判断を満たす紙を使用しています。



市教委だよりは再生紙および大豆油インクを使用しています

